

第 250 回幹事会議事要旨

日 時 平成 29 年 8 月 17 日 (木) 13:30~17:30

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長) 大西 隆

(副会長) 井野瀬 久美恵、花木 啓祐

(第一部) 三成 美保、小松 久男、藤原 聖子

(第二部) 長野 哲雄、大政 謙次、石川 冬木、福田 裕穂

(第三部) 相原 博昭、土井 美和子、大野 英男

(事務局長) 山本 茂樹

(課長等) 小林 真一郎、小川 初治、西澤 立志、糸川 泰一、小島 宗一郎

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 「日本学術会議の一部移転について」の幹事会決定案について、一部修正の上決定した。
 - (2) 提言「心理学教育のあるべき姿と公認心理師養成ー「公認心理師養成カリキュラム等検討会」報告書を受けてー」について心理学教育プログラム検討分科会の利島委員長及び健康・医療と心理学分科会の丹野委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (3) 提言「生きる力の更なる充実を目指した家庭科教育への提案-教員養成の立場から-」について家政学分科会の小川委員長、片山委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (4) 報告「「知の統合」の人材育成と推進」について工学基盤における知の統合分科会の原委員長、鈴木委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (5) 提言「社会課題と連携する「総合工学」の強化推進」について総合工学委員会の渡辺委員長、吉村忍委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (6) 提言「生命科学の発展を加速する次世代バイオイメージング科学の研究推進」について生物物理学分科会の難波委員長、上田幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (7) 提言「「持続可能な国づくりに向けた知の基盤形成」ー学術領域、人材育成、ガバナンス」について国土と環境分科会の道奥委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (8) 報告「工学システムに対する社会安全目標の基本と各分野への適用」について工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会安全目標の検討小委員会の成合委員長、野口副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (9) 提言「数理科学と他の科学分野や産業との連携の基盤整備に向けた提言」について

数学分科会の坪井委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(10) 報告「放射性元素の移行機構の解明と環境浄化に関する国際共同基礎研究の推進」について放射性核種による汚染に係る環境浄化の基礎科学に関する委員会の花木委員長、前川幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(11) 提言「我が国の原子力発電のあり方について―東京電力福島第一原子力発電所事故から何をくみ取るか」について原子力発電の将来検討分科会の大西委員長、松岡幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(12) 平成 29 年度代表派遣について、実施計画の一部を変更することを承認した。

(13) 6 件のシンポジウム等の開催、1 件の国内会議の後援を決定した。

3 その他事項として、今後の幹事会開催日程について確認が行われた。

4 以下の非公開審議が行われた。

(1) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命を決定した。